

第12回  
日独エネルギー・環境フォーラム



# 「ネット・ゼロ」に向けた 道筋における都市・自治体の役割

2022年9月6日(火)–7日(水)  
Japanisch-Deutsches Zentrum Berlin (JDZB), Berlin

主催：

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)

ドイツ連邦環境・自然保護・原子力安全・消費者保護省 (BMUV)

ドイツ連邦経済・気候保護省 (BMWK)

# 「ネット・ゼロ」に向けた道筋における 都市・自治体の役割

グラスゴーで開催されたCOP26では、今世紀半ばまでに世界経済を気候中立にするための戦略やロードマップが議論されました。技術とイノベーションの先駆者として、日独両国は世界の「ゼロ競争」の最前線にいます。

日独エネルギー・環境フォーラム（EEDF）は、環境・エネルギー関連の重要なテーマについて、両国の政治、産業、学術分野の関係者が交流・議論する場となっています。過去のフォーラムでは、再生可能エネルギーの統合、エネルギー貯蔵、モビリティ分野や産業の脱炭素化などを取り上げてきました。第12回となる今回のフォーラムでは、「ネット・ゼロ」に向けた道筋における都市や自治体が果たすべき役割に焦点を当てます。

日本では人口の90%以上、ドイツでは人口の75%が都市で生活しています。都市インフラは、気候変動の影響を大きく受けるため、都市（大都市圏及び自治体）は、気候変動の影響に対応し、温室効果ガス排出量削減に大きく貢献することが可能となります。日本やドイツの多くの都市では、すでに気候中立に向けた野心的な目標が設定され、気候に配慮し、強靱で住みやすい都市への移行に向けた取組みが行われています。

このような背景から、2022年9月6日及び7日にベルリンで開催される第12回日独エネルギー・環境フォーラムでは、「ネット・ゼロ」に向けた取組みを行う都市を支援するための施策について紹介する予定です。都市・自治体、産学官の関係者が、スマートグリッド、都市部の再生可能エネルギーや水素の利用、モビリティコンセプト、地域暖房、都市循環経済などのコンセプト、ベストプラクティス、実証プロジェクト、日独両国における革新的技術の事例を紹介します。

2007年の設立以来、当フォーラムは両国の政治、産業、学術の専門家が現下の環境・エネルギー問題について意見交換し、協力プロジェクトの出発点とするためのプラットフォームとして確立しています。主催機関は、連邦環境省（BMUV）、連邦経済・気候保護省（BMWK）、NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）となり、日本の環境省及び経済産業省の後援を受け開催されます。

登録・参加は無料です。

主催:



Federal Ministry  
for the Environment, Nature Conservation,  
Nuclear Safety and Consumer Protection



Federal Ministry  
for Economic Affairs  
and Climate Action

後援:



運営:



言語:

日独同時通訳

# プログラム

## 2022年9月6日 (火)

CST JST

8:30 15:30 **受付 (会場及びオンライン)**

9:00 16:00 **オープニング**

司会者からのご挨拶

主催者・後援機関からのご挨拶

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 理事長  
**石塚 博昭**

ベルリン日独センター事務総長  
**ユリア・ミュンヒ**

9:25 16:25 **エネルギー・気候変動緩和戦略と都市の役割に関する最新情報**

「脱炭素化への道のりに関する最新情報」

経済産業省 首席国際カーボンニュートラル政策統括調整官  
**南 亮**

「脱炭素化への道のりに関する最新情報」

ドイツ経済・気候保護省 (BMWK) 気候保護・エネルギー転換、二国間協力、  
国際エネルギー機関副局長  
**ウルズラ・ボラック**



Hiroaki Ishizuka



Julia Münch



Ryo Minami



Ursula Borak

プログラム  
2022年9月6日 (火)

CST JST

「ネット・ゼロに取り組む都市への支援政策」

環境省地球環境局特別国際交渉官

瀬川 恵子

「気候危機の主要アクターとしての都市」

ドイツ連邦環境・自然保護・原子力安全・消費者保護省 (BMUV)

国際・欧州政策局局長

エヴァ・クラハト

10:25 17:25 休憩

10:50 17:50 パネルディスカッション

チェア: エコス代表取締役社長 ヨハンナ・シリング

インプット「排出ゼロ都市のビジョン: モビリティを再考する」

グローバルコモンズと気候変動に関するメルカトル研究所 (MCC) 教授

フェリックス・クロイツヒ

パネルディスカッション: 「ネット・ゼロの先駆者としての都市のあり方」

パネリスト:

- グローバルコモンズと気候変動に関するメルカトル研究所 (MCC) 教授  
フェリックス・クロイツヒ
- 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授  
山形 与志樹
- 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)  
スマートコミュニティ・エネルギーシステム部 統括主幹  
小林 正典



Keiko Segawa



Eva Kracht



Felix Creutzig



Yoshiki Yamagata

プログラム  
2022年9月6日 (火)

CST JST

- 東京都環境局 気候変動対策部 気候変動対策専門課長  
千葉 稔子
- ベルリン上院経済・エネルギー事務局エネルギー基本政策担当局副局長  
カタリーナ・ゲルゲンス

1日目 閉会

12:00 19:00 プレナリーセッション終了

12:15 ベルリン日独センターにて昼食

13:30 ビジネスラウンドテーブル／ネットワーキングセッション (会場でのみ開催、英語)

- モビリティ
- 熱波と水不足への強靭性
- エネルギー効率
- 再生可能エネルギー

15:30 終了



Masanori Kobayashi



Toshiko Chiba



Katharina Goergens

# プログラム

## 2022年9月7日 (水)

CST JST

### 分科会 A+B:

#### 脱炭素先行都市での重要課題解決策としての技術とコンセプト

#### セッション A

#### 脱炭素先行都市に向けた技術

08:30 15:30 受付 (会場及びオンライン)

09:00 16:00 議題 1: エネルギーマネジメント

#### 司会からの挨拶

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 欧州事務所長  
今里 和之

#### 「Fujisawa サステイナブル・スマートタウン」

#### 持続的に町が発展し続けるための私たちの取り組み

パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社ビジネスソリューション本部  
スマートシティ推進部部長、Fujisawa SST協議会代表幹事

荒川 剛

#### 「デジタル気候自治体プロジェクトー CO<sub>2</sub>データ実証実験としてのハーゲン市」

ハーゲン市環境庁長官

トーマス・ケーラー

#### 質疑応答 / ディスカッション



Kazuyuki Imazato



Takeshi Arakawa



Thomas Köhler

プログラム  
2022年9月7日 (水)

**セッション A**

CST JST

09:40 16:40 **議題2: モビリティ**

「モビリティ技術の活用による持続可能な社会の実現」

WILLER 株式会社代表取締役 CEO

村瀬 茂高

「都心部の物流制御に向けたデジタルデータ・プラットフォーム」

フラウンホーファー労働経済・組織研究所

エネルギーイノベーションチーム 研究員

ラース・マウホ

質疑応答／ディスカッション

10:25 17:25 **休憩**

10:40 17:40 **議題3: 水素**

「福島における水素社会実現に向けた取り組み」

福島県商工労働部再生可能エネルギー産業推進監兼次長

高橋 和司

「グリーン水素の製造現場 — ノイエ・ヴェストシュタット気候地区」

エスリンゲン市 気候クォーター「ノイエ・ヴェストシュタット」研究プロジェクト

広報責任者、持続可能性・気候保護・都市開発担当

カティア・ヴァルテア

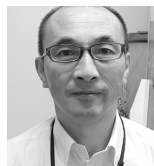
質疑応答／ディスカッション



Shigetaka Murase



Lars Mauch



Kazushi Takahashi



Katja Walther

プログラム  
2022年9月7日 (水)

**セッション A**

CST JST

11:25 18:25 **議題4: サーキュラーエコノミー**

「日本における脱炭素社会に向けた農山漁村  
エネルギーマネジメントシステム (VEMS) の現状と技術的展望」  
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 (NARO)  
地域資源利用・管理グループ長補佐

**石井 雅久**

「Bytes2Heat プロジェクト (フランクフルト)」  
エネルギー経済・合理的利用研究所 (IER)、シュトゥットガルト  
ベンジャミン・オット

「熱供給の革命を加速する、多様なヒートポンプシステム」  
三菱電機ヨーロッパドイツ支店、空調・冷熱システム部、副部長兼営業部長  
ドロアー・ペレット

質疑応答／ディスカッション

12:15 19:15 **閉会**

12:30 19:30 **終了／ネットワーキングランチ**



Masahisa Ishii



Benjamin Ott



Dror Peled



# プログラム

## 2022年9月7日（水）

CST JST

### 分科会 A+B:

脱炭素先行都市での重要課題解決策としての技術とコンセプト

### セッション B

脱炭素先行都市に向けたコンセプト

8:30 15:30 受付（会場及びオンライン）

9:00 16:00 議題 1: 巨大都市及びメトロポリタン地域におけるネットゼロ戦略

#### 司会からの挨拶

ドイツ都市問題研究所、研究員

ウルリケ・フォルヴェルク

#### 「2050年の脱炭素社会実現に向けて」

横浜市温暖化対策統括本部調整課担当係長

園原 亜希

横浜市温暖化対策統括本部調整課担当係長

吉田 光

#### 「エッセン市の気候中立戦略 — 欧州グリーン首都2017」

エッセン市気候保護担当特使グリーン首都機関代表

カイ・リピシウス

質疑応答／ディスカッション



Ulrike Vorwerk



Kai Lipsius

プログラム  
2022年9月7日 (水)

**セッション B**

CST JST

10:00 17:00 **議題 2: 港湾都市のネットゼロ戦略**

「水素スマートシティ神戸構想 — カーボンニュートラルな未来へ向けて」

神戸市 環境局 環境創造課担当係長

森 和也

「ロストック市」

ロストック市環境・気候保護庁気候保護・環境計画局

ケリー・ザンダー

質疑応答／ディスカッション

11:00 18:00 **休憩**

11:15 18:15 **議題 3: 地方自治体におけるネットゼロ戦略**

「ボスブル市農村部における水素利用」

ニーベル / ボスブル (フリースラント) における eFarm プロジェクト」

ボスブル市長

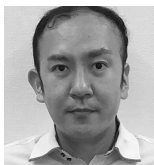
インゴ・ベーム

「那須塩原市におけるカーボンニュートラルに向けた取組」

那須塩原市気候変動対策局気候変動対策課課長

相楽 尚志

質疑応答／ディスカッション



Kazuya Mori



Kerry Zander



Ingo Böhm



Takashi Sagara

プログラム  
2022年9月7日(水)

**セッション B**

CST JST

---

12:15 19:15 **閉会**

12:30 19:30 **終了／ネットワーキングランチ**

## お問合せ

### ECOS

Johanna Schilling  
Westerbreite 7  
49084 Osnabrück

T: +49 (541) 911-909 90  
F: +49 (541) 911-909 99  
E: jschilling@ecos.eu

### adelphi

Jana Narita  
Alt-Moabit 91  
10559 Berlin

T: +49 (30) 89 000 68-361  
F: +49 (30) 89 000 68-10  
E: narita@adelphi.de



<https://gj-eedf.org/ja>

## 会場案内

Japanisch-Deutsches Zentrum Berlin  
Saargemünder Str. 2  
14195 Berlin



<https://jdzb.de/ja/syokai/syozaichi>